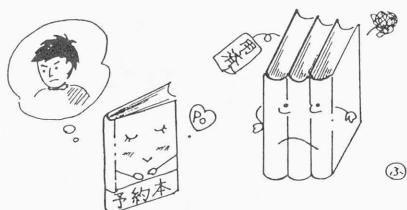


《予約》

図書が書架にない時は貸出中かもしれませんのでカウンターでお尋ね下さい。貸出中になっている場合は予約することができます。図書が返却され次第館内掲示・電話でお知らせ致します。



《貸出更新》

図書の貸出期間を延長したい場合は、返却期限内に図書をカウンターに持参して下さい。予約がない限り1回更新できます。返却期限を過ぎると更新できませんのでご注意ください。

《学内に資料がない場合…》

他大学、研究所等に所蔵している資料ならばコピーや現物を取り寄せることができます。また、直接所蔵館を訪問して資料を閲覧することができますが、その際に必要な紹介状を発行しています。

是非図書館で購入して欲しい本がある、という時は、学生希望図書として購入することができます(対象：学部生・院生)。所定の申込用紙に記入してカード目録室のポストに投函して下さい。検討の上お答えします。

《書庫内検索》

院生・教職員の方は書庫に入って直接資料を検索することができます。カウンターで利用証と引き換えに入庫バッジを受け取って入庫して下さい。学部生の方は入庫できませんので、目録で請求記号を確認の上、カウンターで申し込んで下さい。

《その他》

タイプ室(2F,1室,3台)：開館時間内は自由に利用できます。

研究個室(3F,13室)：院生・教職員の方は、附属図書館の資料を使つての研究のために利用できます。ワープロを持ち込んで使用できる部屋もあります。利用期間は3日以内(更新可)です。

共同研究室(3F,2室)：教官が行なうグループ・スタディ等のために、20人規模の共同研究室が利用できます。利用期間は半日または1日(更新可)です。

研究個室、共同研究室とも是非ご利用下さい。尚、不明な点、分からないことがありましたら、ご遠慮なくカウンターでお尋ね下さい。

(資料運用掛)

お知らせ

土曜日も開館しています

平成4年5月より国家公務員の週休2日制が実施され、学内部局の業務は原則として休業、閉庁となりましたが、現在、附属図書館(中央図書館)、総合人間学部(旧教養部)図書館、法学部図書室、医学図書館で土曜日開館を行っています。各部局の開館(室)時間については、あらかじめお問い合わせの上ご利用下さい。

附属図書館の土曜開館は以下のようになっています。

開館時間 10:00~17:00

サービス業務：1階、2階配架図書・雑誌の閲覧、

貸出(10:30~15:00)、返却、複写(校費振替でカード使用のみ)

なお、書庫入庫検索及び書庫配架図書・雑誌の貸出、利用証の発行、視聴覚資料の利用、参考調査、相互利用業務等については、月曜日~金曜日にご利用下さい。

平成4年5月から9月までの附属図書館(中央図書館)の土曜日利用状況は次頁のとおりです。

休日明けの月曜日の利用は従来から他の曜日に比べて多かったのですが、土曜日の業務変更に伴い、前日の金曜日の貸出数・入庫検索者数が増加

【各土曜日の利用状況】

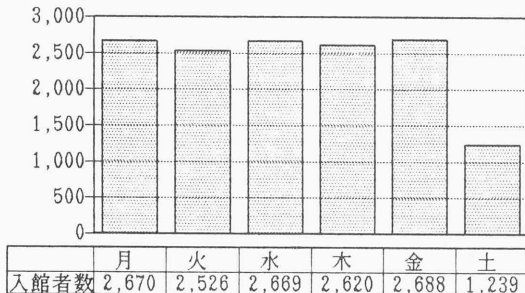
日	入館者数	貸出冊数	貸出人数
5 / 9	1,263	118	64
16	1,172	111	66
23	1,076	90	53
30	1,006	111	62
6 / 6	1,259	137	80
13	1,153	116	64
20	1,123	136	74
27	1,246	211	104
7 / 4	1,286	152	83
9 / 12	1,501	125	74
19	1,370	165	86
26	1,413	154	87
合計	14,868	1,626	897

※ 5月2日及び7月11日～9月5日の授業休業中の土曜日は休館

【曜日別一日平均入館者数】

(平成4年5月～9月)

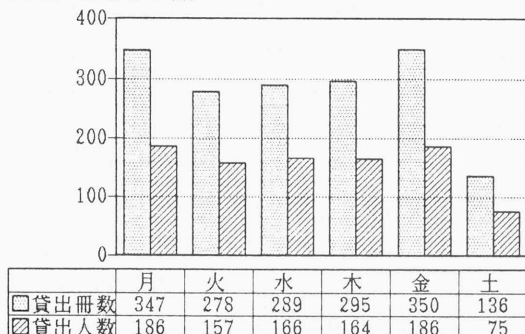
(単位: 人 / 1日)



【曜日別一日平均貸出冊数・貸出人数】

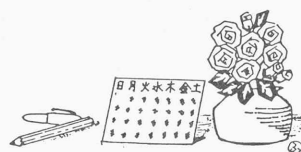
(平成4年5月～9月)

(単位: 冊、人 / 1日)



し、電話による問い合わせも多くなりました。

土曜日の利用状況は、入館者数一日平均1,239人、貸出冊数も136冊にのぼります。土曜日開館は利用者に好評をいただいておりますが、なお一層のご利用をお待ちしています。(資料運用掛)



オンライン目録検索に新機能が追加されました

附属図書館のオンライン目録検索サービス(OPAC/TSS; Online Public Access Catalog/Time Sharing System)に新しい機能が加わりました。

TTY手順(無手順)で利用されている方に、通信ソフトに合わせて使用する漢字コードの選択と画面のスクロール行数の任意の設定ができるようになりました。LOGON直後にシステムから「ENTER PROCEDURE NAME」というメッセージが表示される際に、JIS83文字を表示する端末の場合は「OPACPC」、またJIS78文字を表示する端末の場合は「OPACPC98」と入力して下さい。次にシステムからスクロール行数を入力するようメッセージが表示されますので、行数を入力して下さい。なお、事前に通信ソフトで使用する漢字コードの設定をして下さい。また、JIS83文字、20行スクロールでご利用の際は従来どおり「OPAC20」と入力して下さい。

詳細については、前号でお知らせしましたOPAC/TSSの改訂マニュアルをご覧ください(マニュアルご入用の方は参考調査掛までお申し出下さい)。(参考調査掛・システム管理掛)

3月で卒業、転職を迎える方へ

返し忘れた図書館の本はありませんか? 返却期限を過ぎていたら、返しにくいかも知れませんが、借りを残して去るのは寂しい事ですね。そろそろ自分の周りを振り返ってみましょう。(資料運用掛)